

平成27年 常総市中学生議会 一般質問通告一覧

○議長（前半） 水海道西中学校 佐賀 七海
 （後半） 石下中学校 刈部 聖吾

番号	質問者 (質問方法)	質問事項	質問要旨
1	石下中学校 (総括質問・答弁) 刈部 聖吾 大川 真弘 高田 蛭 間宮 詩乃 猪瀬 理澄	1 高齢者が住みやすいまちづくりについて	①高齢化が急速に進んでいる当市の現状を踏まえ、高齢者に対する医療の充実と生き生きと暮らすことのできる施設の整備ができないか。
		2 新たな観光資源づくりについて	①最近、テレビで、豊田城が「日本一無駄な城」と紹介されていた。常総市のご当地グルメを豊田城で販売したり、天守閣から水田アートを楽しむイベントを実施して「豊田城」、「常総市」をアピールしては。
2	水海道中学校 (総括質問・答弁) 天白 美月 笠原 優夏 山下 廉 堀田 叡史 助川 綾菜	1 大企業の誘致について	①将来、地元で働きたいと考えている生徒が多いが、希望するような魅力ある企業は少ないと感じている。能力とやる気を活かせるような企業の誘致や、大型商業施設の誘致による地域の活性化が必要ではないか。
		2 鬼怒川・小貝川を中心としたウォーターレジャースポットの設置について	①河川に恵まれた常総市の特徴を活かし、カヌー、ラフティング等のスポーツエリア、噴水や芝生の土手などの交流エリア、ホテルの飛び交う生き物エリアなどがある大規模なナチュラルパークを建設し、市の活性化ができないか。
3	鬼怒中学校 (総括質問・答弁) 茂呂陽真人 岡田 直也 松本 路琉 石塚 成望 宇津野魁杜	1 三次救急の病院設置について	①市内には、西部病院、きぬ医師会病院、水海道さくら病院などの大きな病院があるが、急性の心筋梗塞や脳卒中、頭部外傷など二次救急では対応できない重篤な患者に対応できる高度医療技術を要する三次救急医療機関を市内に設置できないか。
		2 通学路の安全対策について	①鬼怒中学校には、三妻、五箇、菅原、大花羽の4小学校区から生徒が自転車で通学している。これらの地区からの通学路には、1m以上も草の伸びた交差点やひび割れや凹凸の激しい通学路もあり、大変危険に感じている。市としては、こうした状況

			をどう改善し、私たちの安全面を確保しようと考えているのか。
4	水海道西中学校 (総括質問・答弁) さ が な な み 佐 賀 七 海 み な み か な こ 南 果 菜 子 お ぎ ね ち ひ る 荻 根 千 博 お かの け い な 岡 野 恵 奈 こ い そ ゆ う き 小 磯 有 輝	1 農業体験型テーマパークの提案について	①圏央道常総IC周辺に、農業体験施設や観光農園、直売所等の6次産業施設を設立すると聞いているが、野菜の収穫を体験し、その野菜を調理して料理を提供する施設も合わせてつくれば、人が集まり市の活性化につながるのか。 常総市のおいしい野菜を使った料理を作るコンテストを実施し、これを名物として全国に広めてはどうか。
		2 あすなろの里で冬のイベントを実施できないか	①あすなろの里は大変すばらしい施設ではあるが、冬の季節の利用が少ない。そこで、イルミネーションでライトアップし、展望風呂の利用を積極的にPRするとともに、先ほどの常総市の名物料理を提供することにより、茨城の有名スポットとしてたくさんのお客さんをお呼びしないか。
5	石下西中学校 (総括質問・答弁) い わ き し ゅ ん し け 岩 崎 俊 輔 せ き ね し ゅ う た 関 根 匠 太 な こ し あ や 名 越 彩 な か や ま 中 山 み か よ し な が ひ な 吉 永 陽 菜	1 人口流出に歯止めをかける施策について	①最近のニュースで、茨城県から都市部へ人口が流出していて、特に20歳代の女性が多いと報道されていた。大学などの教育を受けたり仕事に就いたりするうえで、都市部の方が便利なのが原因とされているが、今後、常総市からの人口の流出にストップをかけ、市を活性化させる対策を考えているのか。
		2 読書教育の充実について	①今、読書の重要性がさげばれ、本校でも読書の定着に力を入れている。このような中、常総市立図書館にはたくさん本があり魅力的ではあるが、遠くてなかなか利用できない。そこで、地域交流センターの図書室の本を増やしたり、市立図書館の土日の開館時間を延長できないか。また、「学校図書館支援事業」や「読書教育活動を支援する配本事業」の今後の見通しは。